



近藤 大介 議員

私的流用の疑いは

代表
監査委員

わかる範囲で調査

〔近藤〕行政運営には、法令遵守と説明責任が欠かせない。NPO法人への委託事業で、町職員が不適切な事務を行ったとされる問題について、新聞報道による発覚から既に1カ月以上経過しているにもかかわらず、町民にも議員にも、事実関係が一切説明されていない。

町長は、この件の調査を監査委員に一任したとして、自ら説明しようとしませんが、町長が説明責任を果たしていると言えるか。



〔代表監査委員〕コメントは差し控える。

〔代表監査委員〕本来、業務委託先の監査はできないが、わかる範囲で調査している。

第8回
臨時会
11月30日

防災行政無線の整備費を減額

11月臨時会では、デジタル防災行政無線の整備工事費の減額による契約変更、人事院勧告にもとづく職員・議員・特別職の給与・報酬・手当の条例改正など、5議案を可決した。

一般会計補正予算には、条例改正による人件費補正のほか、鳥取県中部地震で被災した住宅・自治会公民館の修繕支援も盛り込まれている。

条例改正

公務員給与

0.2%引き上げ

景気回復で民間給与が公務員給与を上回った。公務員の世代間格差を是正するため、若年層に重点配分された給与改定となっている。また、配偶者分の扶養手当を減らし、子ども分の扶養手当を増やす改定も含まれている。

〔野口議員〕今回の条例改正では、どのような年齢層で給与が引き上げとなるか。

〔総務課長〕全体の平均では0.2%の引き上げだが、給料表自体が引き下げられているため、年配の職員はほぼ変わらない。新規採用される職員の初任給だと、月額1500円程度の引き上げになる。

町内6会場 熱い議論

議員と語る会



中山公民館

11月16日から21日までの間、今回はテーマを絞らず、ぜひくぼらんに町民と意見交換をしましょう。また、より身近な場所ということで、梶原集落にも出向き、町議会への要望などを聞きました。

主な意見・提言

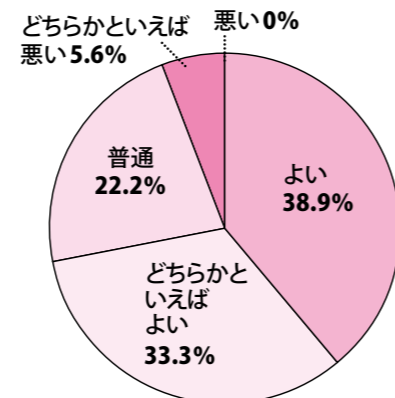
- 高麗体育館の存続を
- 大山口・佐摩線道路にネーミングを
- 未来づくり10年プランがよく分からない
- デマンドバスの料金と利便性の再考を
- 自然・文化・歴史をもっとPR
- 職員の不正疑惑の早期決着を

行政に寄せられた要望と回答

- 要望 町長 まぶやの駐車場から出るのに危険
町長 やらいや逢坂などと連携して対応する
- 要望 町長 高校生の通学費助成を
町長 義務教育でないなど問題点が多く困難
- 要望 町長 インター付近などに観光案内看板を
町長 国や県の許可がおりない。ほかの用地も検討
- 要望 町長 開山1300年祭の動きが見えず、盛り上がらない
町長 実行委員会を設立したので、今後PRに努める
- 要望 町長 町長などの交際費の明細公開を
町長 公表に向け対応する

参加者数 32人(前回<4月>40人)
中山地区 10人(前回9人)
名和地区 9人(前回8人)
大山地区 13人(前回23人)

【アンケート調査】語る会の評価は？



行政への要望と回答の全文は議会ホームページをご覧ください。
www.daisen.jp/gikai/